

「優れたごみ減量アイデア」の選定審査について

1. 「わが家のごみ減量アイデア大賞」の募集結果について

ごみの減量のために日頃から各家庭で取り組んでいるアイデアを発掘・普及させるため「ごみ減量アイデア」を募集し、33名から97のアイデアが提案されました。

(1) 募集期間

10月1日(火)～11月20日(水)

(2) 応募人数

33名

(3) アイデア数

97アイデア

→5分類47アイデアに集約(「ごみ減量アイデア一覧」参照)

- | | |
|---------|--------|
| ①リデュース | 14アイデア |
| ②リユース | 12アイデア |
| ③リサイクル | 5アイデア |
| ④食品ロス対策 | 12アイデア |
| ⑤その他 | 4アイデア |

2. 優れたごみ減量アイデアの選定審査について

(1) 審査方法

全47アイデアの中から、市民へ広く普及することが望ましいものについて、各委員3点以内で選出します。

全ての委員が選出したアイデアを集計し、選出数の多いアイデア3点程度を「優れたごみ減量アイデア」として選定します。

(2) 審査結果の取扱い・表彰

審査結果として、「優れたごみ減量アイデア」を別記様式1により市へ報告します。

報告に基づいて、市で表彰対象のアイデアを決定します。表彰対象者には別途通知・表彰し、今後「MOTTAINAI(もったいない)便り」等への掲載を通じて、市民へのアイデアの普及を図ります。

「わが家のごみ減量アイデア大賞」 審査結果

番 号	ア イ デ ア 内 容

ごみ減量アイデア一覧

①リデュース（ごみの発生、資源の消費をもとから減らすこと）

番号	アイデア内容	人数
①-1	生ごみの水分を十分に切る。 (ネット、自然乾燥、電気式生ごみ処理容器)	6名
①-2	家ではなるべく紙おむつではなく、布のパンツに吸収パッドをあてる。	1名
①-3	ペーパータオル類を使わず、ハンカチを使う。	1名
①-4	過剰包装のものを買わない。	1名
①-5	ソーダメーカーを購入し、ペットボトル入り炭酸水は購入しない。	1名
①-6	プラスチック製品をむやみに買わない。	1名
①-7	包装や袋は断る。	1名
①-8	マイバッグや風呂敷を持ち歩く。	5名
①-9	マイボトルを持ち歩く。	1名
①-10	ラップ類をなるべく使わず、何度も使える蓋を利用する。	1名
①-11	家ではおしり拭きシートを使わず、その都度シャワーで流す。	1名
①-12	長く使えるものを購入し、大事に使う。	2名
①-13	不必要なサービス品を断る。	2名
①-14	メモを持参し、必要な商品以外は買わない。	1名

②リユース（くり返し使うこと）

番号	アイデア内容	人数
②-1	学校のプリントや広告の裏紙をメモ用紙などに利用する。	3名
②-2	キッチンマットを巻いていた丸いダンボールの芯を足枕に利用する。	1名
②-3	ティッシュの箱を「小さめごみ箱」として利用する。	1名
②-4	包装紙を装飾や箸紙に利用する。	1名
②-5	詰め替え用品や再生品を買う。	1名
②-6	2L用ペットボトルに水を入れて、観葉植物用の水や災害時の飲料水として常備する。	1名
②-7	容量が小さなペットボトルを水栽培の鉢とする。	1名
②-8	バスタオルから、お風呂の足ふきマットを作る。	1名
②-9	布団の敷パッドから、キッチンマットを作る。	1名
②-10	古いパンストやタイツを束ね紐として使う。	1名
②-11	小枝は生花に、大枝や幹は薪として暖炉のある家庭に譲る。	1名
②-12	利用できるものは譲ったり、寄付したり、リサイクルショップを利用したりする。	2名

③リサイクル（資源として再び利用すること）

番号	アイデア内容	人数
③-1	生ごみを堆肥化する。（土に埋める、EMぼかし、ダンボールコンポスト）	6名
③-2	雑がみや古紙類を分別し、古紙回収に出す。	7名
③-3	葉や草を土に混ぜる。庭に撒く。	4名
③-4	基本通りの分別を徹底する。	3名
③-5	店舗のリサイクル回収を利用する。	2名

④食品ロス対策

番号	アイデア内容	人数
④-1	献立を考えたり、食品の在庫や冷蔵庫の中身を確認したりして、必要な分だけ購入する。	5名
④-2	残飯を出さないようにする。	1名
④-3	賞味期限を意識し、早めに調理する。	2名
④-4	新鮮な状態を維持できるように、正しく保存する。	1名
④-5	冷蔵庫に入れるものに目印を貼り、中身が見えるようにする。	1名
④-6	大量に買った食材や貰い物は、作り置きして冷蔵・冷凍保藏したり、おすそ分けしたりする。	2名
④-7	献立表を6日分作成し、残り1日分は残った材料で調理し、材料を使い切る。	1名
④-8	日頃から調理や食材のレパトリーを増やす努力をする。	1名
④-9	野菜の皮・茎・種・ワタなどを調理、活用する。 （きんぴら、ポタージュ、ジャム）	6名
④-10	緑茶は粉にして、全部飲み切る。	1名
④-11	ダシを取った後のカツオ節や昆布は、佃煮やふりかけにする。	1名
④-12	食事が残りそうになっても、「一口ずつお願い！」と子供たちに「ママアーンタイム」を行う。	1名

⑤その他

番号	アイデア内容	人数
⑤-1	ごみの嵩を減らす。（ごみの細断、圧縮）	4名
⑤-2	ごみ箱の数を減らす。	1名
⑤-3	指定ごみ袋の大きさを小さくしたり、数を減らしたりする。	2名
⑤-4	捨てる前に「何かに使えないか」と考えてみる。	1名